

# カリキュラム

## 1年次

基礎的な科目や語学の授業と同時に、「新入生ゼミ」「基礎ゼミ」の2つの少人数ゼミナールで、専門分野における研究活動の基礎固めを行います。秋学期には2領域のいずれかに所属します。

## 2年次

興味や将来の志望に応じて2つの領域に分かれ、専門的な科目を学びます。海外研修などの体験プログラム、ボランティア活動などに参加する学生が多いのもこの時期です。

## 3年次

全員が「専門ゼミ」に所属し、研究調査や論文の執筆を行います。授業の内容はより専門的なものに。また、多くの学生がインターンシップに参加し、実社会を体験します。知識や経験を、実践力に結びつける期間です。

## 4年次

個人またはグループで卒業研究や卒業論文に取り組み、卒論発表会で発表します。ゼミナールによっては海外の大学との交流の場で発表の機会が与えられることもあります。

共通教養科目	キャリア形成基礎 日本語表現基礎 数学基礎 自然科学基礎 近現代史基礎 地理学基礎 哲学	倫理学 文化人類学 日本国憲法 論理学 音楽 文学 美術	人間関係論 心理学 スポーツ科学 スポーツ・健康演習 総合科目A・B 社会学入門 経営学入門	経済学入門 法学入門 政治学入門 宗教学入門 情報社会論 情報倫理とモラル メディア論	数理思考の活かし方 技術と人間 生態系と人間 生命科学 現代社会のエネルギー論 現代社会のジェンダー論 現代社会の栄養論
言語科目	CALL101~104 <b>EIC101~104</b> CALL A~C EIC A~C	ESP A~F ドイツ語I~III スペイン語I~III フランス語I~III	中国語I~III コリア語I~III 世界の言語 日本語表現法I・II	日本語表記の常識 日本事情 EIC201 EIC301	
基礎スキル	コンピュータ基礎演習				
学部共通	国際学入門 <b>ボランティア実地演習</b> 現代日本の諸問題 日本の伝統文化 日本の政治経済	地域研究A(ヨーロッパ) 地域研究B(中南米) 地域研究C(東アジア) 地域研究D(アフリカ) 地域研究E(アメリカ)	地域研究F(南アジア) 地域研究G(東南アジア) 地域研究H(オセアニア) 地域研究特論 海外研修A(アジア研修)	海外研修B(RM研修) 海外研修C(HM研修) 日本の地理と歴史 日本の企業と社会 キャリア形成A・B	社会人の基礎力演習 インターンシップ 国際学研究A~C
国際理解学科	国際理解論 新入生ゼミナール 基礎ゼミナール	国際理解とコミュニケーション 国際理解と政治 国際理解と文化	国際理解と法 国際理解と経済 国際理解と環境	応用演習 短期留学英語演習 <b>専門ゼミナールI~IV</b>	
国際コミュニケーション領域	英語コミュニケーション論 異文化理解演習 交流文化論A・B イスラーム入門 キリスト教入門 キリスト教文化と社会 英語表現A・B	英語学概論 環境コミュニケーション論 英語音声学 文化政策論 英語オーラル・コミュニケーション論 美術史 特殊講義A~C	ジェンダーと国際社会 仏教・ヒンドウ教入門 英語とメディア 通訳入門 翻訳入門 英文学A・B 西洋思想と国際社会	東洋思想と国際社会 社会言語学 比較文学 現代思想 国際化・情報化時代の社会学 英語教育研究 日本ポップカルチャー論	インタープリテーション論I(理論) インタープリテーション論II(応用演習)
国際協力領域	日本経済論 国際機構論 NPO・ボランティアの理論 法と行政A(法治国家の理念と仕組み) 法と行政B(外国人と行政) 開発教育論 外国史A・B	地理学 日本史 金融論 比較政治学 国際協力論 開発と国際協力 紛争と国際協力	憲法 資源と国際協力 環境と国際協力 観光と国際協力 平和学 国際協力実地演習 特殊講義D~F	ソーシャルビジネス論 国際人権法 アジア太平洋経済論 国際金融論 市民の環境貢献 安全保障論 開発経済学	国際化・情報化時代の社会学 環境経済学 国際環境法 農村社会開発論 現代中国論 統計調査の基礎
教職科目	教職概論 教職論 教育原理 教育心理学	教育制度・社会学 学級経営論 教育課程論 社会学・地歴科教育法I・II	社会学・公民科教育法I・II 英語科教育法I~IV 道徳教育指導論 特別活動論	教育方法・技術論 生徒指導・進路指導論 学校教育相談 (カウンセリングを含む)	教育実地研究 教育実習A(中学) 教職実践演習



### ボランティア実地演習

NPO・NGOの国際プロジェクトに、ボランティアとして参加する授業です。報道だけでは知ることのできない現実に挑み、なぜその活動が必要なのかを全身で学習。国際協力における分析力や企画力、そして現地の人を巻き込んでいくコミュニケーション力、リーダーシップを身につけます。



### 専門ゼミナール(渡邊ゼミ)

国際的な開発協力、まちおこしについて研究。フィリピン海外研修では「現地住民へのインタビューなどを通じて、「都市部の貧富の格差」や「農村部の国際化問題」の実態を把握していきます。帰国後、教員と議論しながら研究テーマを決定。調査結果を論文にまとめいきます。



### EIC

(English for International Communication)

学生一人ひとりの習熟度ごとに達成目標を設定し、英語の「読む、聞く、話す、書く」の4技能を統合的に学習。オンライン教材なども活用して、多彩なテーマのテキストを多読していきます。テキストを読んで自分の意見を書き、人と議論できる高度な英語力の修得を目指します。



### 専門ゼミナール(阿野ゼミ)

どのように指導すれば、子どもたちの英語力を向上させることができるのか。現任教員の優れた事例なども学びながら、英語学習法や教授法について研究。中学校・高等学校での学習支援ボランティアなどにも挑戦し、現代の教育現場に通用する「より良い指導方法」を模索していきます。

# カリキュラム

## 1年次

基礎的な科目や語学の授業と同時に、「新入生ゼミ」「基礎ゼミ」の2つの少人数ゼミナールで、効果的なプレゼンテーションをはじめ、専門分野における研究活動の基礎固めを行います。

## 2年次

興味や将来の志望に応じて2つの領域に分かれ、専門的な科目を学びます。海外研修などの体験プログラム、ボランティア活動などに参加する学生が多いのもこの時期です。

## 3年次

全員が「専門ゼミ」に所属し、研究調査や論文の執筆を行います。授業の内容はより専門的なものに。また、多くの学生がインターンシップに参加し、実社会を体験します。知識や経験を、実践力に結びつける期間です。

## 4年次

個人またはグループで卒業研究や卒業論文に取り組み、卒論発表会で発表します。ゼミナールによっては海外の大学との交流の場で、発表の機会が与えられることもあります。

共通教養科目	キャリア形成基礎 日本語表現基礎 数学基礎 自然科学基礎 近現代史基礎 地理学基礎 哲学 倫理学 文化人類学	日本国憲法 論理学 音楽 文学 美術 人間関係論 心理学 スポーツ科学 スポーツ・健康演習	総合科目 A・B 社会学入門 経営学入門 経済学入門 法学入門 政治学入門 宗教学入門 情報社会論 情報倫理とモラル	メディア論 数理思考の活かし方 技術と人間 生態系と人間 生命科学 現代社会のエネルギー論 現代社会のジェンダー論 現代社会の栄養論
言語科目	CALL101~104 EIC101~104 CALL A~C EIC A~C	ESP A~F ドイツ語 I~III スペイン語 I~III フランス語 I~III	中国語 I~III コリア語 I~III 世界の言語 日本語表現法 I・II	日本語表記の常識 日本事情 EIC201 EIC301
基礎スキル	コンピュータ基礎演習			

学部共通	国際学入門 ボランティア実地演習 現代日本の諸問題 日本の伝統文化 日本の政治経済 地域研究A(ヨーロッパ)	地域研究B(中南米) 地域研究C(東アジア) 地域研究D(アフリカ) 地域研究E(アメリカ) 地域研究F(南アジア) 地域研究G(東南アジア)	地域研究H(オセアニア) 地域研究特論 海外研修A(アジア研修) 海外研修B(RM研修) 海外研修C(HM研修) 日本の地理と歴史	日本の企業と社会 キャリア形成A・B 社会人の基礎力演習 インターンシップ 国際学研究A~C
国際観光学科	国際観光論 新入生ゼミナール 基礎ゼミナール	国際観光とビジネス 国際観光とマーケティング 国際観光とホスピタリティ	国際観光と起業 国際観光とデザイン 国際観光と会計	応用演習 短期留学英語演習 専門ゼミナールI~IV
専門教育科目 観光ビジネス領域	観光ビジネス論 観光サービス 観光マーケティング論 流通論 英語表現 C プロジェクトマネジメント 金融論 観光心理学 トラベルビジネス論	消費者行動論 産業組織論 交通事業論 ホテル事業論 テーマパーク事業論 観光ビジネスプロジェクト演習I(理論) 観光ビジネスプロジェクト演習II(応用演習) 特殊講義 G~I 消費社会論	ビジネス倫理 旅行法規 トラベル実務 広告論 ホスピタリティ人材開発 エアラインビジネス論 国際金融論 エアラインサービス論 統計調査の基礎	ホテルサービス論 ホテルレストラン会計 スポーツビジネス論 レジャー・スポーツ演習 プライダلمانagement 観光ビジネスの経済 観光企業の競争戦略 専門インターンシップ事前研修 専門インターンシップI~IV
観光デザイン領域	交流文化論A・B NPO・ボランティアの理論 英語表現C 観光社会学 飲食店企画論 観光と国際協力 地域プロジェクト演習I(理論) 地域プロジェクト演習II(応用演習)	生涯学習論 博物館展示論 博物館教育論 博物館情報・メディア論 博物館資料保存論 文化政策論 美術史 特殊講義J~L	景観と風景のまちづくり 統計調査の基礎 地域開発とミュージアム 地域調査演習 観光と食文化 観光資源論 エコツーリズム論 地域のサステナブル・デザイン論	インタープリテーション論I(理論) インタープリテーション論II(応用演習) 現代都市論 アート・マネジメント論 博物館実習 専門インターンシップ事前研修 専門インターンシップI~IV



### 観光ビジネスプロジェクト演習II (応用演習)

挑むのは、新たな観光商品、新たな事業の企画開発。協力企業から提示されたテーマについて、グループメンバー全員でディスカッション。コンセプト、事業計画、収支計画、販売戦略、プロモーション戦略のすべてを立案し、最終日には協力企業に対してプレゼンテーションを行います。



### エアラインサービス論

競争が激化する航空業界では、サービスの差が大きな意味を持つようになりました。この授業では各企業のサービス戦略に着目し、近年の新たな取り組み、画期的なサービスなどの事例について考察。大手航空会社2社、LCCを比較しながら、航空ビジネスの裏側をひも解いていきます。



### 専門ゼミナール(高井ゼミ)

「観光学」「観光行動論」を専門とする教員が指導する研究室。学生一人ひとりと密に議論しながら、4年間の集大成となる卒業論文を仕上げしていきます。「海外卒業旅行企画コンテスト」にも積極的に参加し、学生が考案したビジネスアイデアを世界に発信。2017年はグランプリを獲得しました。



### 専門ゼミナール(山口ゼミ)

航空会社の第一線で活躍した経験を持つ教員とともに、「観光事業とホスピタリティ・マネジメント」について研究していきます。旅行会社やエアライン、ホテルなどを訪問するフィールドワークも実施。プロのお話を伺いながら、観光事業で求められる人材やスキルについて理解を深めていきます。